

各記事に掲載しているIDを、市ホームページ上の「広報ページID検索」に入力すると、該当ページが出ます。これにより、記事を探す手間を省けます

内田悦嗣市長 2期目の出発

3月21日執行の浦安市長選挙で当選した内田悦嗣市長が、3月26日午前9時、市役所に初登庁しました。当日、内田市長は、市役所庁舎の玄関前に到着。車を降りた市長は、市職員から贈られた花束を胸に抱き、市職員などのお出迎えの拍手の中、庁舎5階の市長室へ入りました。



すべての市民が「幸せ」を実感できるまちへ 浦安市長 内田 悦嗣

この度の市長選挙において、市民の皆さまからの負託をいただき、引き続き2期目の市政をお預かりすることになりました。

改めて身の引き締まる思いとともに、浦安市の発展のため、全身全霊で取り組む決意です。

これまでの4年間、「継続と刷新」のスローガンのもと、これまでの市政発展の流れを止めることなく、市民にとって本当に必要な施策を見極め、実行してまいりました。そして行政運営の指針である浦安市総合計画を策定し、新しい浦安の将来都市像に向け船出をしたところです。

しかし新型コロナウイルス感染症の拡大は、

私たちの日常生活や地域経済に大きな打撃を与えました。市民の命と暮らしを守るために、これまで感染症対策を市政運営の最優先に位置づけ、一步一步着実にかつ時機を逸することなく状況に応じた対応を図ってきました。そして今なお、感染拡大防止と日常生活を両立する道を模索しながら、全力で取り組んでいるところです。

また、浦安市は「若い都市」から「成熟した都市」へと変容を始めており、令和3年度は「浦安の新時代に向けた浦安再編の元年」と位置づけ、引き続き感染症対策を最優先としながらも、従来の市民サービスの質を確保しつつ、



選挙管理委員会委員長から当選証書を受け取る内田市長

未来に向け必要な行財政基盤の確立に努めるなど足元をしっかりと固め、市民一人ひとりが誇りをもって活躍できるまち、すべての市民が「幸せ」を実感できるまちの実現に向け全力で取り組んでまいります。